

陰嚢皮膚移植法と S 字結腸法の比較

	陰嚢皮膚移植法	S 字結腸法（開腹または腹腔鏡）
イメージ図	 <p>新しい腔</p> <p>陰茎皮膚+陰嚢皮膚移植による造腔法</p>	 <p>新しい腔</p> <p>S字結腸使用による造腔法</p>
手術時間	6 時間前後	7 時間前後
執刀医	ガモン・バンシートム医学博士	腹部切開法：ガモン・バンシートム医学博士と外科医 腹腔鏡法：ガモン・バンシートム医学博士+アングーン・アヌウォン医師
手術料金	陰嚢皮膚移植法：286,000 パーツ 陰嚢皮膚移植法+鼠径部の皮膚移植：320,000 パーツ	腹部切開法：400,000 パーツ 腹腔鏡法：500,000 パーツ
手術可能日	日曜日を除く月曜日～土曜日	腹部切開法：日曜日を除く月曜日～土曜日 腹腔鏡法：手術可能日は火曜日と木曜日のみ
手術予約	3 週間前以上	腹部切開法：3 週間前以上 腹腔鏡法：最低 2 ヶ月前に予約が必要
造腔される腔の深さ	10～13 センチ前後	15 センチ保証
ダイレクション頻度	1 年間は必須で回数も 1 日 2～3 回と多め それ以降は SEX の頻度による	半年間は 1 日 2 回程度でそれ以降は SEX の頻度により時々
切開傷	腔口周辺と小陰唇周辺	腔口周辺と小陰唇周辺 開腹の場合腹部 10 センチ前後 腹腔鏡の場合は腹部に 4 箇所傷
感度	性交にはゼリーの併用が必要で、感度は個人差がある。	粘膜感と分泌液があるのでおむね感度良好
分泌液	腸壁からの分泌液はないが、臭気はケアの状態により違う。腔内を定期的に洗浄する必要がある	最初の 2～3 ヶ月は分泌液が多く、臭気もあるが少しずつ量も少なくなってくる。 臭気も時間と共に薄くなっていく
術後の腔の萎縮	毎日のダイレクション次第で決まる	入り口が狭くなることもあるが、奥行きはほとんどない
食事制限	手術当日の 6 時間前から絶食	手術前日から腸内洗浄と絶食 手術後も 3 日間ほど食事が取れない